

登山報告書

久留米山岳会御中

提出日:平成22年5月19日

目的山名	北穂高岳(3,106m)	
コース名	涸沢～北穂沢～北穂高岳～最低のコル～涸沢	
山行期間	平成22年5月1～5日	天候:晴れ
参加メンバー	CL:豆塚 剛	マイカー利用
小川 正子、福本 勲		合計 3名

概念図



1日	6:00 ～ 久留米IC出発 20:30 ～ 沢渡P到着
2日	6:00 ～ 沢渡P出発 7:00 ～ 上高地 14:30 涸沢ヒュッテ到着
3日	5:30 ～ 涸沢ヒュッテ出発 9:15 ～ 北穂高岳山頂 9:30 ～ 北穂高小屋 15:00 ～ 最低のコル 18:30 ～ 涸沢ヒュッテ到着
4日	7:30 ～ 涸沢ヒュッテ出発 9:20 ～ 徳沢 12:30 ～ 上高地到着 散策 14:00 ～ 民宿:西糸屋山荘
5日	6:30 ～ 上高地出発 19:00 ～ 久留米到着

特記事項

1. 計画では、奥穂高岳を目指していたが、メンバーと話し合い北穂高岳から奥穂高岳に縦走するよう変更した。
2. BCに涸沢ヒュッテを利用。夕食は小屋、朝食と行動食は持参したため、費用を安く抑えられた。
3. 涸沢に来る登山者全員が登山目的でなく、穂高岳の雰囲気を味わいに来ている方がいるのに驚いた。
4. 北穂沢の登りは長く急峻で、登り上がるにつれて角度を増した。但し、登山者が多かったため、トレースがあり足場はしっかりしており滑落の不安は少なかった。
5. 北穂から涸沢岳の縦走路は雪が多く、急峻な岩稜帯・瘦尾根が続き、ザイルを確保する支点も少ない。高度感もあり、気が抜けない登山が続いた。そのため、時間がかかり奥穂高岳登頂を断念せざるを得なかった。
6. メンバーのお陰で終始楽しい山行ができた。

1~2日



沢渡第2駐車場にて幕営



早朝、乗合でタクシーを利用し上高地へ



河童橋から穂高岳を望む。



1年前の画像



明神にてF本さん



梓川にてお猿さん



徳沢



横尾大橋



涸沢へ向かうカマちゃんともめちゃん



威厳を放つ屏風岩



ボーダーとスキーヤー



テン場から望む涸沢小屋



涸沢小屋から望むテン場



涸沢ヒュッテとカマちゃん・F本さん



3日



涸沢に昇る朝日



北穂へ出発する3名



北穂沢の登り





頂上直下の二人



北穂山頂の三人
槍をバックに1枚



遅い朝食



雪の壁と槍ヶ岳を望む



タクシーを乗合した千葉県のご夫婦と一枚

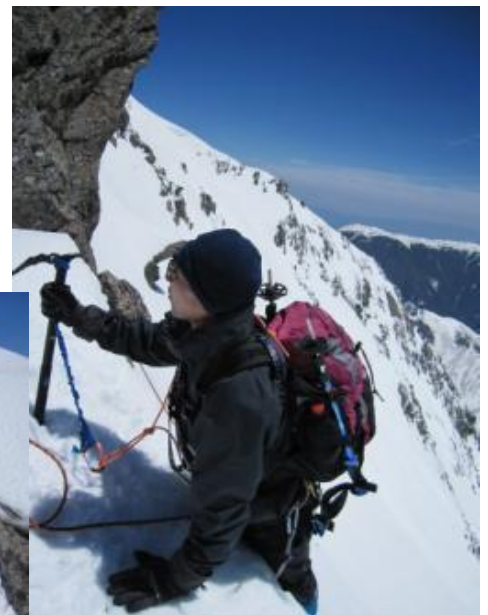




険しく美しい奥穂への縦走路



厳しい登攀は続く





最低のコルにて一枚



前穂北尾根を望みながら下山



暮れる涸沢

食べるまめちゃん



ヒュッテの夕食



4日



鯉のぼり揺れるヒュッテを出発



横尾大橋



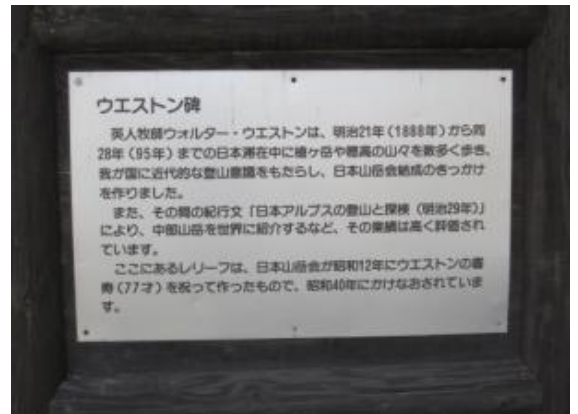
上高地への道



見慣れた風景へ



本日の宿と遅い昼食



上高地散策

